

～あがらの飲食店を応援しよら～ 田辺飲食店応援キャンペーン 第2弾

田辺市内のキャンペーン参加店舗でお食事などをしていただき、1,000円以上のレシートや領収書を総額10,000円以上集めて応募いただいた方に、抽選で合計1,000名様に3,000円相当の田辺の特産品が贈呈されます。

【期間】 令和2年10月10日（土）～令和3年1月31日（日）

※レシート・領収書の対象期間

【注意事項】

- レシート・領収書は1枚あたり総額1,000円以上（税込）のものが対象となります。
（例）500円のレシートを20枚集めても応募対象外です。
- 10,000円以上のレシート・領収書の場合、1枚で1口の応募となります。
（例）1枚30,000円分のレシートでも3口の応募にはなりません。
- 店舗名・日付・金額が記載されているレシートや領収書が対象となります。

【応募方法】

レシート・領収書の原本を応募用紙に添えて、下記まで持参又は郵送してください。

【応募先】

- ①田辺市街なかポケットパーク（世界遺産 闘鶏神社参道横）
〒646-0031 田辺市湊27-37 開館時間 9時～17時（年中無休）
- ②田辺観光協会事務局（田辺市役所 観光振興課内）
〒646-0033 田辺市新屋敷町1番地 土日祝は受付不可

【抽選】 2期（上期・下期）に分けて500名様ずつ抽選します。

- ①上期 令和2年10月10日（土）～令和2年11月30日（月）
※17時までの受付分とします。
- ②下期 令和2年12月1日（火）～令和3年2月1日（月）
※17時までの受付分とします。

※郵送の場合は、令和3年2月1日（月）当日消印有効

【特産品】

上期・下期の抽選で合計1,000名様に3,000円相当の田辺の特産品を贈呈します。

※当選発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

【その他】

田辺市街なかポケットパークへ持参にてご応募された先着500名様に熊野古道十二景ポストカードが進呈されます。

令和2年11月号 公民館だより

稲成

未来へつながる道
田辺市

発行：稲成公民館

館長：山田 能久 主事：津田 祐司

事務所：田辺市高雄一丁目23番1号

市民総合センター内

TEL：26-4925 FAX：25-6029

田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

稲成公民館区 人口及び世帯数 令和2年9月末現在

人口3,275人 世帯数1,447世帯 男性1,550人 女性1,725人

「立・観・和・分・備」がキーワードになる 館長 山田 能久

季節は急に進み、10月の中旬に11月下旬の気温になり、冬の到来を早くも感じました。最近の挨拶の始めには、必ず「何かこの頃気候が変になってきたなあ。」が口癖になってきているように思います。

私たちが、日々生活に必要とする石油製品や電気が地球環境に影響を与えていることは間違いないことですが、さてこの生活を昔のようにするかと言えばもう後戻りはしないでしょう。便利な生活を味わった人々が原始生活へ戻るわけがありません。そんな中、世界中が今、コロナで大変なことになっていて、特にヨーロッパでは第2波が発生し毎日10数万人の感染者を出しています。フランスでは、外出禁止令も出されました。このような状況がいつまで続くのでしょうか。そしてコロナ渦の果てに私たちの生活は、どのようになっているのでしょうか。

世の中の変化は急激に進み、人の価値観や生活は変わらざるを得ないと言われていています。ある本の記事に、コロナ渦の中で私たちが未来へ禍根を残さないための心構えが書かれていたので紹介します。それが、『立・観・和・分・備』という5つの文字がキーワードになります。

『立』：自立しなければならない。マスクや防護服は、外国で生産されている。日本の食料自給率は、カロリーベースで38%しかない。いざという時のために、食料自給率を高める。農林水産業の立て直しが必要。

『観』：歴史に学ぶことである。この列島に日本人が生活し、時を紡いで来た。この営みの中に必ず解決方法がある。

『和』：人と人とが離れざるを得ない状況である。隔離、隔絶を余儀なくされる。既にこの状況は、コロナ渦以前から通信機器の発展により、その伏線はあった。人と人とのつながりを断絶するならば、人類は破滅に向かう。これからは、一層人の和、加えて人と自然との調和が必要だ。

『分』：分をわきまえることである。とめどない欲望の末に地球の環境を破滅して、動植物を絶滅させ、利潤を追求して雇用を海外に求め結果として自国の同朋の生活を奪うことはやめねばならない。

『備』：「そなえ」ということを再度心に刻むべきである。物事は、全て最悪の事態に直面した備えをもって構築しておかねばならない。

以上、岡本彰夫氏（奈良県立大学客員教授）のエッセーより引用しました。

コロナ渦の次の時代を見通しするのは、大変難しいことだと思いますが、ハッキリしているのは今までの世界とは違うということです。

以上のようなことを参考にいただき、これからの世の中が少しでも住みよいものとなれますよう皆さんと共々努力していきたいと思っています。

2020年 いなり むつみ ふるさと祭りについて

今年度11月に開催を予定していましたが『2020年 いなり むつみ ふるさと祭り』については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、**来年度に延期**することとなりました。

本行事は、5年に一度開催しており、楽しみにしておられる方も多くおられることとは存じますが、ご理解をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

稲成小学校 学習発表会について

来る11月15日（日）に開催を予定しております「稲成小学校 学習発表会」につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、学校行事の「参観日」の扱いとさせていただきます。地域の大勢の皆様のご参観はご遠慮申し上げます。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

稲成小学校 校長 永立 州利

令和2年 秋季全国火災予防運動 令和2年11月9日(月)～11月15日(日)

火災の発生しやすい時季を迎えるに当たり、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的に全国一斉に「秋季全国火災予防運動」が実施されます。

【住宅防火 いのちを守る 7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～】

3つの習慣

- ◆寝たばこは絶対にやめる。
- ◆ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ◆ガスこんろなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。

4つの対策

- ◆逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。
- ◆寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する。
- ◆火災を小さいうちに消すために住宅用消火器を設置する。
- ◆お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる。

【問合せ】 田辺市消防本部 予防課 （電話 26-9954）

「成人の日」記念式典について

令和2年度の「成人の日」記念式典は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し下記のとおり時間帯を分けて3密を回避し、感染予防対策を徹底した上で開催を予定しています。なお、今後の感染状況によっては、内容の変更及び開催を中止する場合があります。

◆日時 令和3年1月10日（日）

	時刻	対象出身中学校
1回目	【受付】午前9時30分～ 【開会】午前10時00分～	高雄中学校 秋津川中学校 上芳養中学校 大塔中学校 田辺中学校
2回目	【受付】午前11時30分～ 【開会】午前12時00分～	明洋中学校 衣笠中学校 中芳養中学校 中辺路中学校 本宮中学校
3回目	【受付】午後1時30分～ 【開会】午後2時00分～	東陽中学校 新庄中学校 上秋津中学校 龍神中学校 近野中学校

◆会場 紀南文化会館 大ホール

◆対象者 田辺市の新成人

（平成12年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた方）

◆その他

※田辺市に住民登録されている方には、11月中旬に案内を送付します。市外に住所を移している方で、成人式の案内を希望される方及び出身中学校が田辺市外の学校の方は下記までご連絡ください。

※参加にあたっての注意事項について、田辺市の公式ホームページ又は下記へお問い合わせください。

◆問合せ

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係

〒646-0028 田辺市高雄一丁目23-1 田辺市民総合センター3階

電話 26-4925 FAX 25-6029